

切磋琢磨Ⅲ

R2.11.13 第31号

パラダイムシフト: 体育的行事は「運動を楽しむ」行事へと内容を変更します

パラダイムシフトとは？

パラダイムシフトという言葉はご存じでしょうか？今までは、聞きなれない言葉でしたが、近ごろの急変する時代に合わせるかのように、あちこちで取り上げられる言葉になってきました。この言葉は適応する日本語がないため、そのまま使われているようです。

あえて日本語にするなら「発想の転換」というのがフィットするでしょうか？「With コロナ」の対応も重ねながら、今までのものの見方・考え方を「発想の転換」の視点で考え直し、「スポーツフェスタ」と「本爺ラン」に大改編します。

「スポーツフェスタ」は運動を楽しむイベント

コロナ対応をする前から、昨年度の運動会を終えた時点で「運動会」でめざすものは何か、全職員で考え直す機会をもちました。何度も話し合いをしながら、運動会は従来のように規律を教えたり、練習の発表をしたりする場だけではなく、「運動を楽しむ気持ちを育む場」を第一に考えることを共通理解しました。この理念を実現させるためには、運動会を根本的に見直す必要があります。体育的行事部を中心に新たな運動会として、名称も「スポーツフェスタ」と名付けて企画していくこととしました。

「運動を楽しむ」＝「競争・思考・ペアを楽しむ」と位置づけて、今回のプログラムが組まれています。この3つのキーワードは校訓「やさしい子・考える子・たくましい子」に結びつくものです。全児童が、「やらされている」のではなく、「心から運動を楽しめるイベント」になり、めざす子どもの姿に近づくものであればと願う競技です。

給食の時間に、子どもたちにはテレビ放送で各種目や会場での並び方等の宣伝映像を見えています。初めてやるイベントなので、イメージができるようにと先生方が一生懸命作成しました。どの動画もクオリティが高いので、毎日楽しみにしています。朝や昼の時間を使って練習も始めました。自分たちで考えて行動できるように先生方は見守っています。高学年の子たちが、主体的に動いてまとめています。

当日は、初めての試みですので、失敗もあるかもしれません。しかし、失敗も児童の成長につながるものです。先生方も一緒にスポーツを楽しむ盛り上げたいと思います。

当日は子どもたちとともに楽しみ、温かい応援をお願いします。なお、詳細は裏面のガイドラインと後日配達予定のプログラムに掲載します。よろしくご協力をお願いします。

持久走大会は「本爺ラン」に進化します

例年行っている「朝のかけ足運動」は、全校児童が集まることやマスク着用で行うことが難しいため、実施を見合わせることにしました。しかし、二川ギネスをめざして練習をしてきている子もいるようです。

そこで、スポーツフェスタの理念を継承し「持久走」も楽しく行うことができるのではないかと考え「本爺ラン」と名付けて実施することになりました。

昨今のマラソンの様子を見ると、ファンラン（楽しく走る）を企画するものが多くあります。二川小では、「マラソンの楽しさ」を味わうために次の2つの企画をしました。

- ① みんなと一緒に走る「本爺ラン」
- ② タイムを競う・応援する楽しさの2つを味わう「本爺タイムトライアル」

本爺ランとは？

服装自由。仮装もオッケーです。楽しくコースを走ります。フオスポットもあるので、満面の笑顔で楽しく友だちと一緒に走ってください。

本爺タイムトライアル

希望制です。以前より練習してきた子や駅伝部員は、ぜひ参加してください。参加しない子は、タイムトライアルする友だちを精一杯応援しよう。

表彰

ギネス記録を更新

→ 二川ギネス認定証

昨年の記録更新→ 校長賞

完走した子→ 完走賞

立岩さんらが環境整備をしてくれました

二川小には、正面玄関に大木のフェニックス、中庭にはクスノキがあります。大きくなりすぎて、みんなが危険な目にあわないようにと、12人の先生方が木の伐採をしてくださいました。

立岩さんは、他にも皆さんが生活しやすいようにいろいろなところを修理したり、つくったりと心配りをしています。立岩さんに会ったら、「いつもありがとございます」と感謝のひとつが言えるといいですね。



本爺も二川っ子が運動を楽しめるように、応援しておるのじゃ！

